

三鷹市告示第 309 号

三鷹市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和 23 年三鷹市条例第 15 号）第 3 条の規定に基づき、平成 26 年度上半期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）における財政運営状況及び平成 25 年度決算概況を公表します。

平成 26 年 12 月 1 日

三鷹市長 清 原 慶 子

1 平成 26 年度上半期の財政運営状況

平成26年度の当初予算の総額は1,041億2,781万9千円であり、前年度予算に比べ2.6%の増となっています。前年度予算と比較すると、一般会計が15億4,587万円5千円、2.4%の増となっています。また、特別会計では、介護保険事業特別会計が保険給付費の増などにより5億3,305万2千円、4.8%の増、国民健康保険事業特別会計が保険給付費や介護保険制度に対する納付金の増などにより3億5,372万8千円、2.0%の増となっています。

本市の財政の根幹である市税収入については、個人市民税が給与所得の増加などにより前年度予算比8億1,721万円1千円、5.2%の増となっています。さらに、固定資産税が家屋の新增築の影響などにより3億5,917万7千円、2.8%の増、法人市民税が一部の法人業績の回復により前年度予算比17億5,440万5千円、113.9%の増となっており、市税全体の予算額は、前年度予算と比較して29億5,925万7千円、8.8%増の367億7,168万5千円と見込んでいます。市税収入については、改善の傾向が見られますが、景気動向によって変動があり、不安定な側面もあることから不透明な状況にあると言えます。

こうした中、平成26年度は、第4次三鷹市基本計画の前期4年間を検証しつつ、計画中期以降に繋がる施策を着実に推進する年度と位置付けています。「最重点プロジェクト」としている「都市再生」及び「コミュニティ創生」と、「緊急プロジェクト」としている「危機管理」、その他6つの重点プロジェクトを中心に各事業を展開していきます。

平成26年度上半期の主要な施策とその成果は、第1表のとおりです。

(1) 歳入歳出予算の執行状況

ア 歳入歳出予算の各会計別執行状況は、第2表のとおりです。

イ 歳入歳出予算の各会計別規模の推移は、第3表のとおりで、当初予算比22億542万円の増（繰越明許費等を除く）となっています。

ウ 補正予算に係る事業は、第4表のとおりです。

〈第2表〉 平成26年度歳入歳出予算の各会計別執行状況（平成26年9月30日現在）

（単位：万円）

	予算現額		収入済額		収入率	支出済額		執行率
一般会計	695億	5,286	326億	5,413	46.9%	278億	8,403	40.1%
国民健康保険事業特別会計	176億	2,495	74億	8,922	42.5%	72億	6,562	41.2%
下水道事業特別会計	36億	7,538	13億	7,433	37.4%	11億	6,973	31.8%
介護サービス事業特別会計	10億	9,978	5億	5,702	50.6%	5億	7,441	52.2%
介護保険事業特別会計	117億	4,365	51億	7,696	44.1%	45億	7,736	39.0%
後期高齢者医療特別会計	36億	9,686	12億	9,654	35.1%	11億	8,107	31.9%
合 計	1,073億	9,348	485億	4,820	45.2%	426億	5,222	39.7%

〈第3表〉 歳入歳出予算の各会計別規模の推移

（単位：万円）

	年度	当初予算		6月補正		9月補正		繰越明許費等	各年度9月30日現在	
一般会計	26	663億	3,500	<1> 2億	4,154	<2> 19億	1,608	10億	6,024	695億 5,286
	25	647億	8,913	<1>	7,335	<2>	5,430	2,497		649億 4,175
国民健康保険事業 特別会計	26	176億	2,495							176億 2,495
	25	172億	7,122							172億 7,122
下水道事業特別会計	26	36億	7,538							36億 7,538
	25	37億	744							37億 744
介護サービス事業 特別会計	26	10億	9,978							10億 9,978
	25	10億	8,376							10億 8,376
介護保険事業 特別会計	26	116億	9,585			<1>	4,780			117億 4,365
	25	111億	6,280			<1>	1億 51			112億 6,331
後期高齢者医療 特別会計	26	36億	9,686							36億 9,686
	25	34億	8,675							34億 8,675
合 計	26	1,041億	2,782	2億	4,154	19億	6,388	10億	6,024	1,073億 9,348
	25	1,015億	110		7,335	1億	5,481	2,497		1,017億 5,423

※ < >は、補正号数を示す。なお、平成26年度9月補正の議決日は、9月30日

〈第4表〉 補正予算に係る事業

平成26年6月 一般会計補正予算（第1号）

（単位：万円）

歳 入		歳 出	
事 業 内 容	補正額	事 業 内 容	補正額
（国庫支出金）		（民生費）	
・被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	3,689	・健康福祉基金積立金の増	1億
		（衛生費）	
・公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム事業委託金	98	・乳幼児等予防接種事業費の増	5,380
（都支出金）		・高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業費の増	1,155
・医療保健政策区市町村包括補助金の増	179	・先天性風しん症候群対策予防接種事業費の増	490
・緊急雇用創出事業臨時特例補助金の増	341	（農林費）	
・被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	1,500	・被災農業者向け経営体育成支援事業費	6,690
・先天性風しん対策抗体検査事務交付金	490	（教育費）	
（繰入金）		・大沢二丁目古民家（仮称）管理運営費の増	341
・財政調整基金とりくずし収入の増	7,681	・三鷹市立図書館50周年記念事業費の増	98
（繰越金）			
・前年度繰越金の増	1億		
（諸収入）			
・予防接種費負担金収入の増	176		
計	2億 4,154	計	2億 4,154

〈第４表〉 補正予算に係る事業

平成26年９月 一般会計補正予算（第２号）

（単位：万円）

歳 入		歳 出	
事 業 内 容	補正額	事 業 内 容	補正額
（市税）		（総務費）	
・法人市民税の増	15億	・市民センター改修事業費の増	4,283
（都支出金）		・まちづくり施設整備基金積立金の増	15億 322
・地域開放型事業所内保育施設支援事業費補助金		（民生費）	
助金	2,330	・健康福祉基金積立金の増	1
・小規模保育整備促進支援事業費補助金	1,500	・地域型保育施設整備事業費	3,840
・東京都農業構造改革支援事業費補助金	315	（農林費）	
（財産収入）		・農地台帳システム関係費	315
・土地売払収入の増	3億 2,586	・降ひょう農作物被害見舞金支給事業費	261
（繰入金）		（諸支出金）	
・介護保険事業特別会計繰入金の増	449	・都市計画道路代替用地取得事業費	3億 2,586
（繰越金）			
・前年度繰越金の増	2,021		
（諸収入）			
・グリーンプラン・パートナーシップ事業			
補助金収入	2,407		
計	19億 1,608	計	19億 1,608

平成26年９月 介護保険事業特別会計補正予算（第１号）

（単位：万円）

歳 入		歳 出	
事 業 内 容	補正額	事 業 内 容	補正額
（国庫支出金）		（基金積立金）	
・地域支援事業交付金過年度分	51	・介護保険保険給付費準備基金積立金の増	1,303
（都支出金）		（諸支出金）	
・地域支援事業交付金過年度分	25	・国庫支出金等超過収入額返還金の増	3,028
（繰越金）		・一般会計繰出金の増	449
・前年度繰越金の増	4,704		
計	4,780	計	4,780

(2) 市民負担の状況

市税の市民負担の状況は、第5－1表のとおりです。

市税のうち、地方税法に基づく目的税として、入湯税は観光振興事業に要する費用に、都市計画税は街路事業、公園事業、下水道事業などの都市計画事業に充当しています。

国民健康保険税の市民負担の状況は、第5－2表のとおりです。

＜第5－1表＞ 市税の市民負担の状況

平成26年度現年課税分（平成26年9月30日現在）					税 目	平成25年度現年課税分（平成25年9月30日現在）			
課 税 額 （万円）	構成比 （％）	市民1人当たり の負担額（円）	1世帯当たり の負担額（円）			課 税 額 （万円）	構成比 （％）	市民1人当たり の負担額（円）	1世帯当たり の負担額（円）
184億 2,764	52.4	101,390	204,307	市民税	169億 9,766	51.1	94,237	189,685	
132億 7,294	37.8	73,028	147,157	固定資産税	128億 6,579	38.7	71,329	143,575	
7,063	0.2	389	783	軽自動車税	6,874	0.2	381	767	
4億 5,480	1.3	2,502	5,042	市たばこ税	4億 7,409	1.4	2,628	5,291	
0	0.0	0	0	入湯税	0	0.0	0	0	
4億 1,620	1.2	2,290	4,614	事業所税	4億 1,587	1.3	2,306	4,641	
24億 9,022	7.1	13,701	27,609	都市計画税	24億 2,709	7.3	13,456	27,085	
351億 3,243	100.0	193,300	389,512	合 計	332億 4,924	100.0	184,337	371,044	

平成26年9月30日現在

人口 181,751 人（外国人住民を含む。）

世帯 90,196 世帯

平成25年9月30日現在

人口 180,372 人（外国人住民を含む。）

世帯 89,610 世帯

＜第5－2表＞ 国民健康保険税の市民負担の状況

年度	課税額（万円）		収入額（万円）		収入率 （％）	被保険者1人当 りの負担額（円）	1世帯当たりの 負担額（円）
26	40億	5,468	13億	6,224	33.6	87,773	137,270
25	39億	9,779	13億	4,821	33.7	85,021	133,853

平成26年度（平成26年9月30日現在）

被保険者 46,195 人

世帯数 29,538 世帯

平成25年度（平成25年9月30日現在）

被保険者 47,021 人

世帯数 29,867 世帯

(3) 財産、市債及び一時借入金の状況

① 不動産の状況

平成25年度末と比較して、市有物件では、土地が1479.72㎡の増、建物が426.87㎡の減になっています。

全体の状況は、第6-1表のとおりです。

② 基金その他の状況

平成25年度末と比較して、財政調整基金が5億2,476万円の減、健康福祉基金が4億113万円の増となったことなどにより、全体では1億3,116万円の減となりました。

全体の状況は、第6-2表のとおりです。

③ 市債・一時借入金の状況

市債、一時借入金の状況は、第6-3表のとおりです。

※平成25年度末：平成26年3月31日現在

〈第6-1表〉 不 動 産 の 状 況（平成26年9月30日現在）

区 分	市 有 物 件	借 用 物 件	計
土 地	735,170.56 ㎡	47,461.78 ㎡	782,632.34 ㎡
建 物	311,162.76 ㎡	7,017.80 ㎡	318,180.56 ㎡

〈第 6－2 表〉 基金その他の状況（平成26年 9 月30日現在）

（積立基金）

（単位：万円）

名 称	金 額
財政調整基金	37億 4,007
まちづくり施設整備基金	23億 9,312
健康福祉基金	23億 5,872
平和基金	2億 9,964
環境基金	8,241
教育振興基金	126
介護保険保険給付費準備基金	4億 9,679
合 計	93億 7,201

（定額運用基金）

（単位：万円）

名 称	金 額
国民健康保険高額療養資金及び出産資金貸付基金	700
介護保険高額サービス費資金貸付基金	300
合 計	1,000

（単位：台）

車 両	107
-----	-----

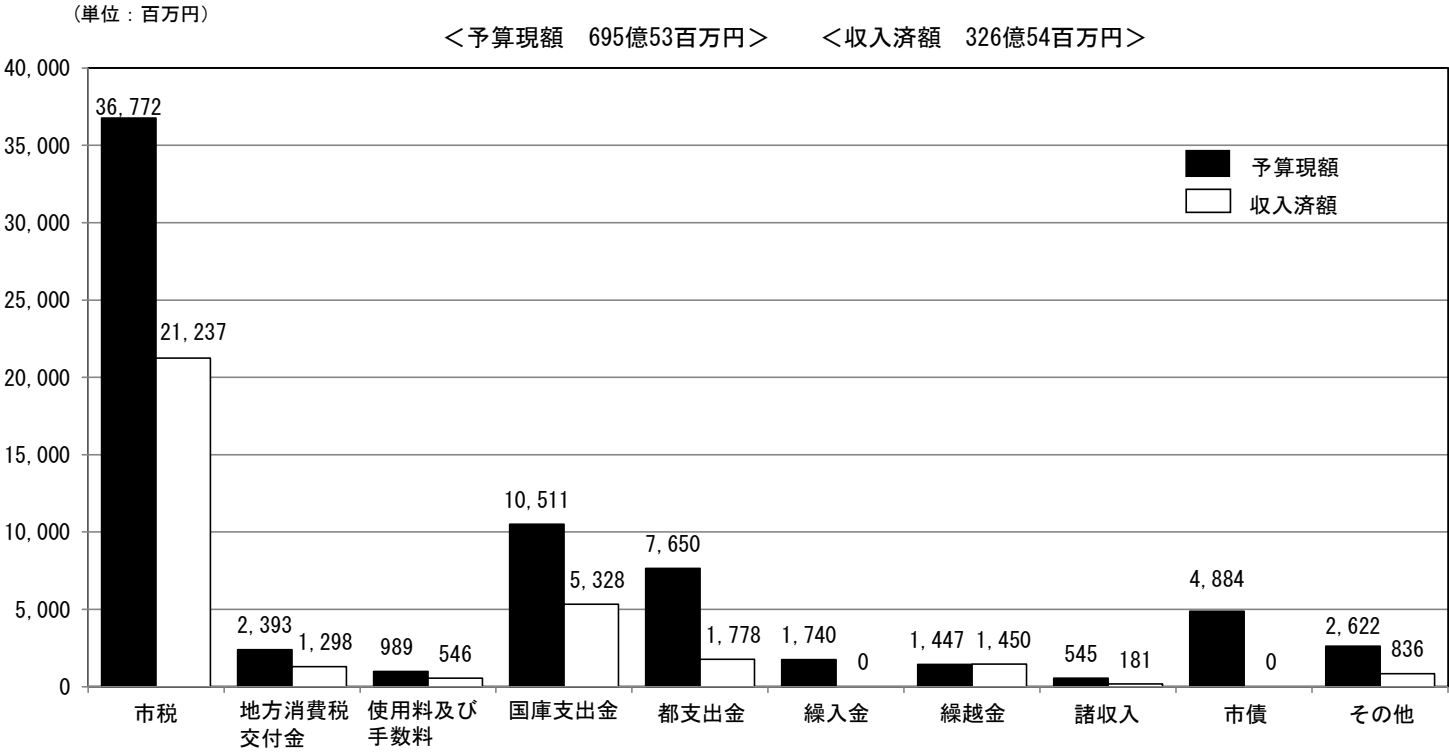
借用車両 4 台を含む。

〈第 6－3 表〉 市債、一時借入金の状況（平成26年 9 月30日現在） （単位：万円）

会 計	市 債	一時借入金
一般会計	410億 8,981	0
下水道事業特別会計	107億 5,279	0
介護サービス事業特別会計	5億 4,522	0
合 計	523億 8,782	0

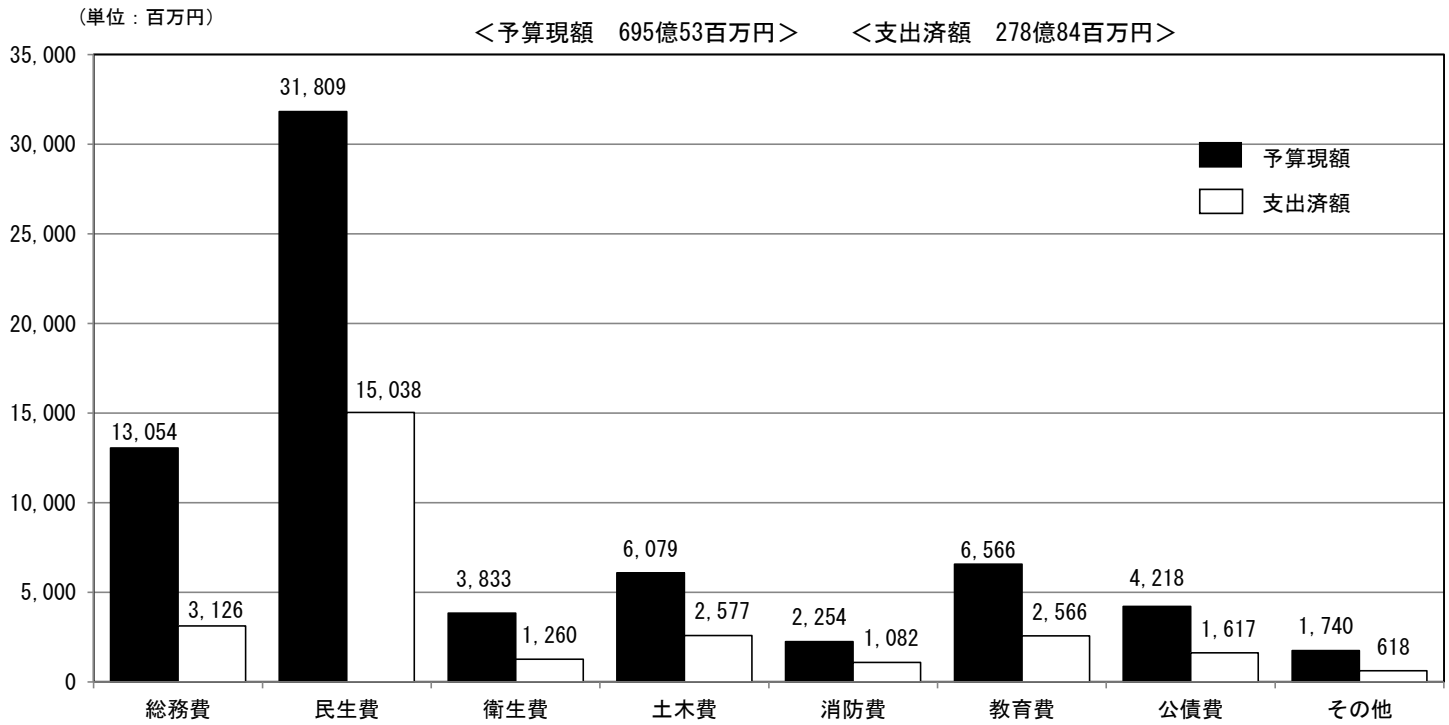
平成26年度上半期 一般会計歳入予算収入状況

(平成26年 9 月30日現在)



平成26年度上半期 一般会計歳出予算執行状況

(平成26年 9 月30日現在)



2 平成 25 年度決算概況

平成 25 年度の予算現額（最終予算額）は、全会計の合計で 1,041 億 9,146 万 8 千円となり、これに対する歳入決算額は 1,005 億 5,938 万 7 千円で、収入率は 96.5%、歳出決算額は 988 億 6,743 万 3 千円で、執行率は 94.9%となりました。決算規模を前年度と比較すると、歳入・歳出ともに 3.1%の減となっています。

本市の歳入の根幹である市税収入の決算規模は 348 億 2,032 万 2 千円で、前年度比 4 億 5,851 万 1 千円、1.3%の増となりました。この要因は、新增築家屋の増などによる固定資産税の増や、納税義務者数の増加などにより個人市民税が増となったことに加え、徴収力の向上を図ったことなどによります。また、歳出については、前年度に引き続き、「事務事業総点検運動」「公共施設総点検運動」など、徹底した行財政改革を推進し、経常経費の削減、行政のスリム化に取り組みました。

このような状況の中、平成 25 年度は、『都市再生』と『コミュニティ創生』を更に進め、持続可能な未来に向けて『三鷹市の価値』をより高めていく」年度と位置づけ、平成 24 年 3 月に確定した第 4 次三鷹市基本計画の「緊急プロジェクト」としている「危機管理」と、「最重点プロジェクト」としている「都市再生」、「コミュニティ創生」の 3 つを重点施策とし、安全で安心な、持続可能なまちを創るための取り組みを進めました。平成 25 年度は、①第 4 次三鷹市基本計画の着実な推進、②行財政改革の更なる推進、の 2 点を本年度の市政運営の基本的な考え方に据え、基本構想が掲げる「人間のあすへのまち」の実現に向けて、「高環境・高福祉のまちづくり」を進めました。

(1) 各会計の歳入歳出決算概要

平成25年度の各会計別歳入歳出決算概要は、第8表のとおりです。

〈第8表〉 平成25年度各会計別歳入歳出決算概要

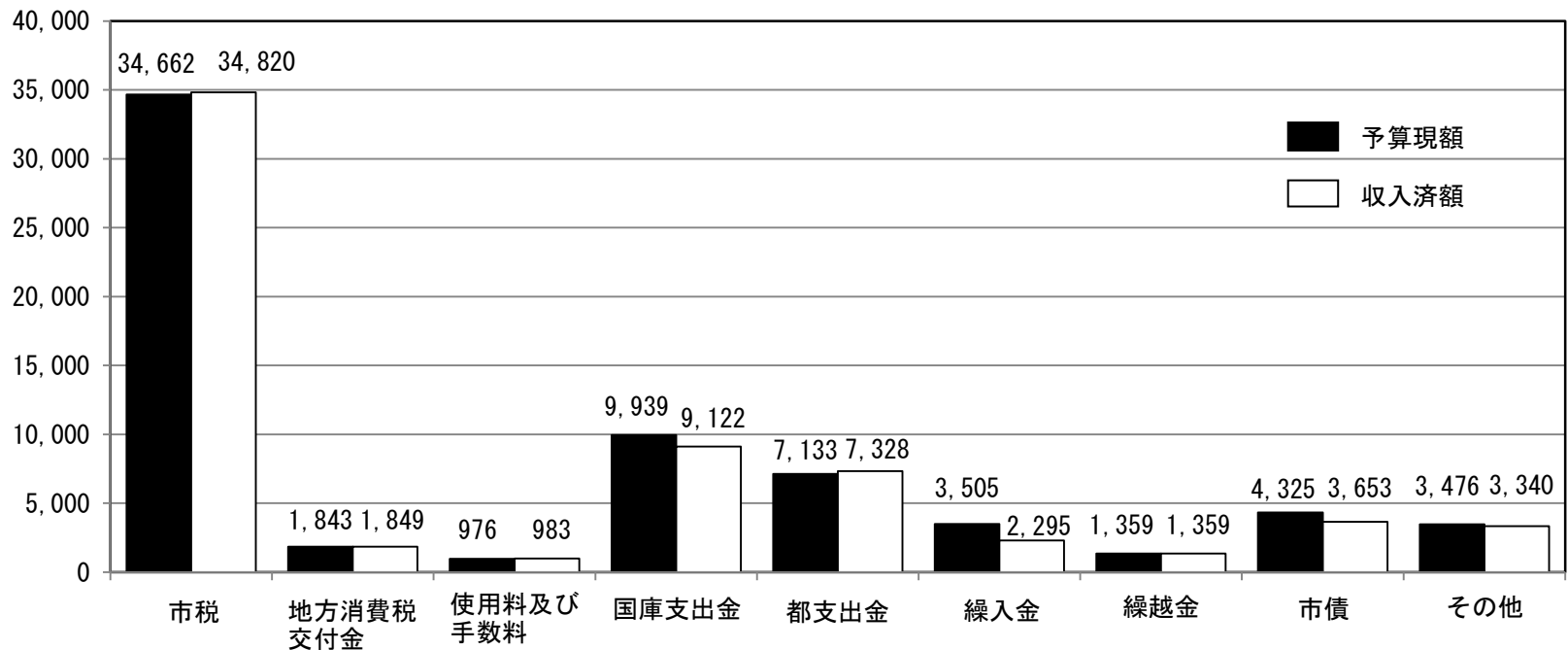
(単位：万円)

	予算現額	歳入決算額		歳出決算額	
		金額	収入率	金額	執行率
一般会計	672億 1,803	647億 4,950	96.3%	632億 9,911	94.2%
国民健康保険事業特別会計	174億 3,217	172億 8,625	99.2%	171億 602	98.1%
下水道事業特別会計	37億 745	33億 1,754	89.5%	33億 1,241	89.3%
介護サービス事業特別会計	10億 8,376	10億 5,140	97.0%	10億 4,711	96.6%
介護保険事業特別会計	112億 6,331	107億 3,406	95.3%	106億 8,702	94.9%
後期高齢者医療特別会計	34億 8,675	34億 2,064	98.1%	34億 1,576	98.0%
合 計	1,041億 9,147	1,005億 5,939	96.5%	988億 6,743	94.9%

平成25年度一般会計 歳入予算収入状況（決算）

（単位：百万円）

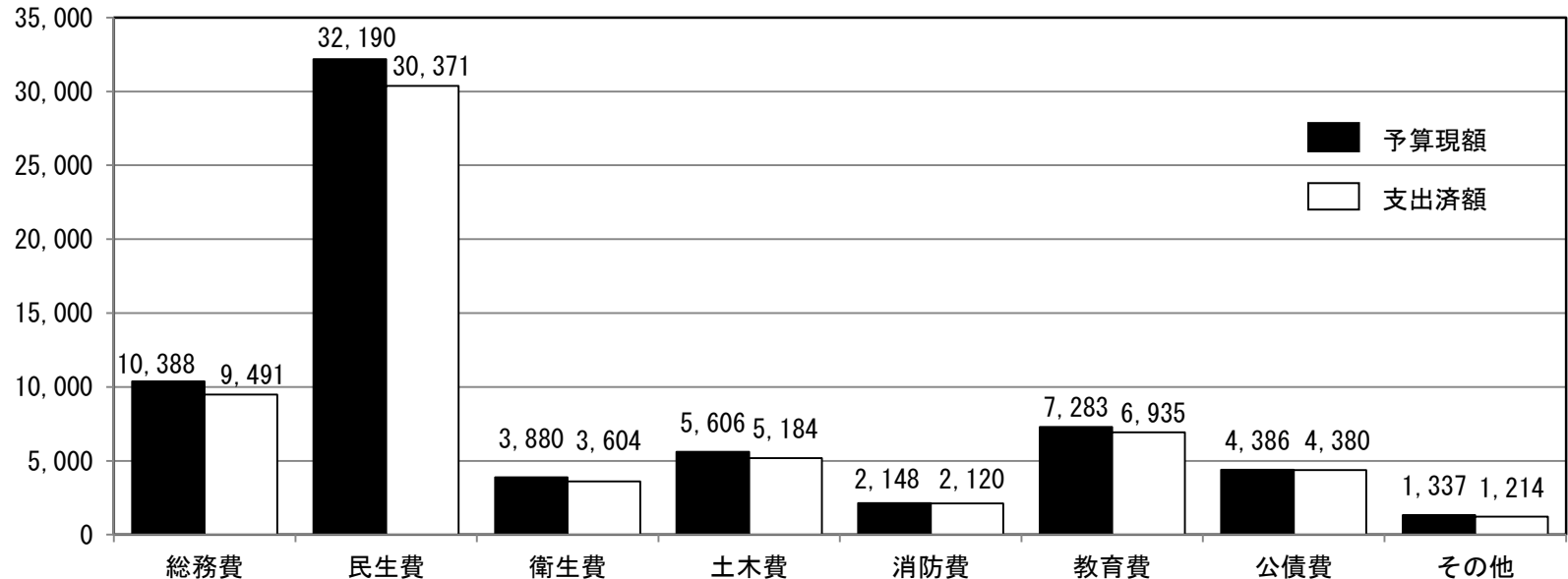
<予算現額 672億18百万円 収入額 647億49百万円>



平成25年度一般会計 歳出予算執行状況（決算）

（単位：百万円）

<予算現額 672億18百万円 支出額 632億99百万円>



平成25年度一般会計 性質別経費の状況（決算）

<一般会計歳出決算額 632億99百万円>

（単位：百万円）

